朝日遺跡

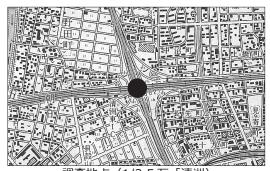
所 在 地 西春日井郡清洲町、新川町、春日町、名古屋市西区

調查理由 名岐道路建設

調査期間 平成11年10月~平成12年3月

調査面積 2,400 m

担 当 者 赤塚次郎、鈴木正貴、蔭山誠一



調査地点(1/2.5 万「清洲)

調査の経過

名岐道路建設に伴い、朝日遺跡にかかる部分について事前調査を行う必要があった。そこで昨年度より名古屋高速道路公社より愛知県教育委員会を通して委託された当埋蔵文化財センターにおいて発掘調査を実施している。今年度の調査は平成10年度年報における朝日遺跡「調査区の表記について」に準じてA区に99Aa区~99Ae区の5ヶ所、B区に99Ba区・99Bb区の2ヶ所、C区に99Ca区~99Ci区の9ヶ所、D区に99Da区・99Db区の2ヶ所の併せて18ヶ所の調査区を設定し、2,400㎡を調査した。調査期間は平成11年10月から平成12年3月である。

立地と環境

朝日遺跡は西春日井郡清洲町を中心に同春日町、新川町、名古屋市西区に広がる東海地 方屈指の弥生時代集落で、現在では五条川左岸の後背湿地に当たる地域となっている。

調査の概要

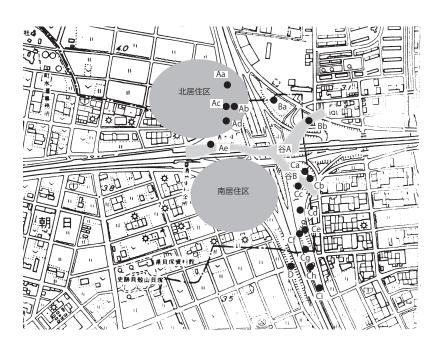
99Aa 区~99Ad 区は、これまでの調査で「北居住区」に想定されている地域で、表土下、標高 2.6 mにおいて灰褐色粘質シルトが 20~ 40 cm堆積しており、以下 60~ 80 cmの層厚で弥生時代の遺物包含層となる黒色シルトがあり、標高 1.8 m前後で地山層となる灰オリーブ色砂が堆積していた。遺構遺物は弥生時代後期から古墳時代前期初頭のものが主体で、遺構では竪穴住居、土坑、溝等を検出した。竪穴住居は短辺が 3 m~ 5 m、長辺が 4 m~ 6 m程の平面方形から長方形の掘り形を持つもので、深さ 30 cm前後の深さで残存しているものがあった。

99Ba 区は「北居住区」の環濠帯を挟んで東に広がる弥生時代中期の居住域と墓域が想定される地域で、表土下の標高 2.6 mから下に 50 cm程の弥生時代の遺物包含層である黒色シルト層が堆積していた。上面において弥生時代中期後葉の方形周溝墓 1 基、下面にて弥生時代中期前半の竪穴住居 2 棟、方形周溝墓 1 基、土坑を検出した。上面の方形周溝墓は、検出した 1 つのコーナー部が陸橋部となり、下面で検出した方形周溝墓は、4 隅が切れる平面長方形のマウンドになる。下面の方形周溝墓の北溝と東溝において 30 cm程深くなる長さ1.25 mと 1.35 mの溝内土坑があった。

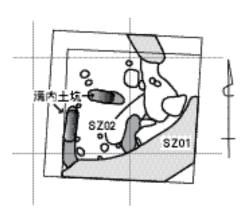
99Bb 区は「谷A」にあたる地域で、表土下標高 2.1 m前後にて旧河道上面を検出した。確認できた河道底は標高 - 0.8 mで、それより下層は灰色粗粒砂層となる。旧河道は 1~6層に分けて掘削した。1層は弥生時代後期以後の堆積で、2層が弥生時代中期後葉、3層~5層が弥生時代中期中葉、6層が弥生時代中期前葉~中葉の堆積であった。5層は溝状に堆積したマガキを主体にハマグリ、シジミ、アカニシが混じる貝層で、貝層の西側から東に順に堆積していく4つの貝層に分けられた。貝層からは装飾のある柄、銛などの骨角製品、獣骨などが検出された。

99Ce 区は昨年度の 98Ca 区に隣接する調査区で表土下標高 1.7 mにおいて灰褐色粘質シルトが 10 cm前後堆積しており、以下 40 cm前後の弥生時代遺物包含層である黒色シルト層が堆積し、標高 1.3 m前後にて地山の灰オリーブ色シルトの層となる。遺構遺物は弥生時代中期後葉のものが主体で、黒色シルト層上面において溝 2条、方形周溝墓 3 基を検出した。溝は「南居住区」の南東に位置する居住区の南限を画すると思われるもので、どちらも幅 3.5 m前後、深さ 0.8 m~ 0.9 m前後の断面逆台形状で、北東から南西にめぐり、溝の上層は古墳時代前期の洪水と思われる砂の堆積で埋まっていた。溝の南側にはマウンドの大きさが5 m前後の方形周溝墓が 3 基検出され、溝の南東に幅 10 m程の墓域が展開する。

99Cg 区~99Ci 区は 98 年度調査の C 区と同様、遺構遺物とも稀薄で、弥生時代の遺物包含層と思われる黒色シルト層も薄く、湿地状の堆積が確認された。 (蔭山誠一)



第1図 調査区位置図(約1:10,000)



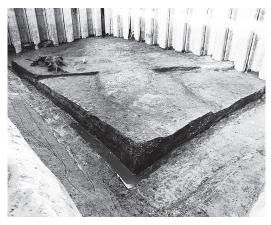
第2図 99 B a 区下面(1:200)



99 B a 区上面の方形周溝墓(S Z 01 南西か



99 B a 区 下面の竪穴住居(北西より)



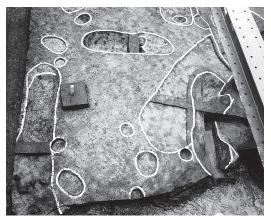
99 B b 区 旧河道の貝層上面(南東より)



99 B b 区 旧河道の貝層(西より)



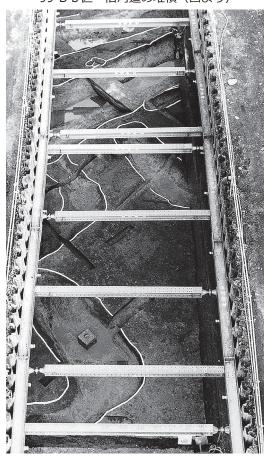
99 C e 区 全景 (2面 南より)



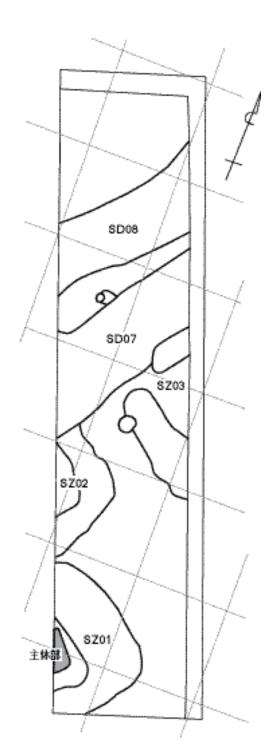
99 В а 区 下面の方形周溝墓(S Z 02 南よ



99 B b 区 旧河道の堆積(西より)



99 C e 区 全景 (2面 南より)



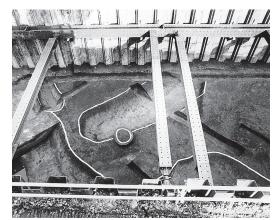
第3図 99 C e 区 2 面 (1:200)



99 C e 区 2条の区画溝 (S D 07・08 南西より)



99 С e 区 SD 07 出土木製品 (南より)



99 C e 区 方形周溝墓 (S Z 03 西より)



99 C e 区 方形周溝墓 (S Z 01 東より)